

## さがみはらSDGsビジネス認証申請書

本社又は本店所在地	〒 252 - 5277 相模原市中央区中央2-11-15		
フリガナ	カブシキガイシャ エスディージーズ		
法人名又は商号名称	株式会社SDGs		
フリガナ	サガミ タロウ		
代表者氏名	相模 太郎		
相模原市内の事業所等の名称			
相模原市内の事業所等の所在地	〒 -		
常時雇用する従業員数	50名		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SDGsの普及啓発</li> <li>・ SDGsを起点とした連携体制の構築事業</li> <li>・ SDGsに関連する情報発信</li> </ul>		
担当部署名	総務部	担当者名	相模 花子
連絡先	電話	042-000-0000	
	Eメール	sdgs@000.0000.jp	
提出書類確認 ※チェックの上、ご提出ください。			
■	1	さがみはらSDGsビジネス認証申請書(様式1) ※本書類	
■	2	市が指定する公的認証等の取得及び地域貢献事業への参画状況等報告書(様式2)	
■	3	さがみはらSDGsビジネス認証 チャレンジ計画(様式3)	
■	4	市内に本社又は本店、支店等の事業所があり、申請日現在において通常どおり事業を営んでいることを証明するもの <b>【提出書類】</b> 法人:登記事項証明書(現在事項全部証明書等) 個人事業主:開業届(控え) ※相模原市内の営業拠点が支店登記されていない場合や、「開業届(控え)」がお手元にはない場合は、直近事業年度の申告書や、確定申告の控え、法人市民税・個人市民税の納付領収書等で市内に事業所があることを確認できる書類を提出してください。	
■	5	公的認証等の取得を証明するもの	
■	6	決算・配当及び税務に関する書類の作成を適正に行っていることを証明するもの <b>【提出書類】</b> 法人:直近事業年度の法人税申告書(別表一) 個人事業主:直近の所得税及び復興特別所得税の申告書(第一表) ※書面申告書の場合はご自身で控えた提出年月日を記載。電子申告の場合は受信メールの写しを提出	
誓約 ※チェックの上、ご提出ください。			
■	さがみはらSDGsビジネス認証制度の認証申請又は認証更新の申請に当たり、さがみはらSDGs認証制度要綱(以下「要綱」という。)を遵守します。		
■	さがみはらSDGsビジネス認証に係る提出書類一式に虚偽の記載はありません。		

## 市が指定する公的認証等の取得及び地域貢献事業への参画状況報告書

法人名又は  
商号名称 株式会社SDGs

### 認証の取得状況

	認証名	取得日
社会面に関する認証	くるみん認定	2022/4/1
環境面に関する認証	エコアクション21	2022/4/1

※社会面・環境面各 1 つ以上

### 地域貢献事業への参画等の状況

市が指定する 地域貢献事業等	相模原の環境を良くする会への加入
	防災協力事業所の登録
その他の地域貢献	SDGs 推進自動販売機を設置し、売上の一部を毎年市へ寄附している。

※原則、市が指定する地域貢献事業に 2 つ以上の参画を要する。ただし、その他特に顕著な地域貢献が認められる場合はこの限りではない。

## さがみはらSDGsビジネス認証チャレンジ計画

法人名又は  
商号名称 株式会社SDGs

## (1)SDGsの達成に向けた取組方針等

「〇〇〇〇〇」を経営理念に掲げる当社は、創業以来△△を行うことで社会課題の解決に貢献してまいりました。今後は、引き続き、△△を中心に事業を展開しながら、新たな価値を創造するため、□□など新たな分野にもチャレンジし、相模原市の発展に寄与してまいります。また、SDGsの理念を踏まえ、社員の健康増進、女性活躍などにも取り組むとともに、豊かな自然環境を次世代につないでいくため、一層の省エネや再生可能エネルギーの導入にも取り組んでまいります。こうした取組により、事業の更なる発展を目指すとともに、社会や地域から必要とされる企業となることを目指してまいります。

## (2)実施していく具体的取組内容

経済、環境、社会それぞれの分野において、SDGsの達成に向けて取り組む具体的内容について記載してください。また、取組と関連する「未来へつなぐさがみはらプラン 相模原市総合計画」における本市の「目指すまちの姿Ⅰ～Ⅵ」のいずれかを選択してください。

No.	3側面	取組内容	関連の深いSDGsのゴール	最も関連の深い相模原市の目指すまちの姿
1	経済	〇〇の分野で研究開発を進め、△△の解決につながる製品の商品化を目指します。	8・9	V
2	社会	育児休業の取得促進や、リモートワークの導入を推進し、「子育てしやすい」職場環境を整備します。	5・8	I
3	環境	省エネ設備、機器の導入や再生可能エネルギーを使用することにより、CO2の排出抑制に努めます。	7・13	V

## (3)取組に対する指標(KPI)

No.	指標(KPI)	現在値	2030年の目標値
1	自社ブランドの商品数	1	5
2	男性社員の育児休業の取得率	5%	30%
3	EV車の導入台数	3	10(全車)